

2017年4月19日

## 世界最大級の「テキサス ダラス 1 (TX1) データセンター」を提供開始

NTT コミュニケーションズ (略称: NTT Com) は、2017年6月20日より、米国においてデータセンター関連サービスを提供する NTT Com グループ会社 RagingWire Data Centers (略称: RagingWire 社)を通じて、「テキサス ダラス 1 (TX1) データセンター」の提供を開始します。本データセンターは、米国テキサス州ダラス・フォートワース都市圏のガーランド市に所有する約 17 万 m<sup>2</sup>の敷地において、最大 5 棟のデータセンター(25,000 ラック相当)を展開予定であり、今回はその第 1 棟目(サーバールーム面積約 11,600m<sup>2</sup>、5,000 ラック相当) の提供を開始します。

### 1. 背景

全世界におけるデータセンター市場の 50%以上を占める米国では、年間約 12%の市場成長が続いています。NTT Com は、米国において 10 拠点のデータセンターを提供中であり、RagingWire 社は、そのうち東海岸のバージニア州アッシュバーンに 2 拠点、西海岸のカリフォルニア州サクラメントに 3 拠点のデータセンターでサービスを展開しています。

RagingWire 社は、現在「バージニア アッシュバーン 3 (VA3) データセンター」(サーバールーム面積約 10,400m<sup>2</sup>)を 2017 年 12 月の提供開始に向けて建設中ですが、さらに米国中西部の旺盛なデータセンターの需要に応えるために「テキサス ダラス 1 (TX1) データセンター」を建設しました。  
(別紙 1) 米国のデータセンター拠点とサーバールーム面積

「テキサス ダラス 1 (TX1) データセンター」の外観イメージ



## 2. 概要・特長

テキサス州ダラス・フォートワース都市圏は、自然災害のリスクが低く、高信頼かつ割安な電力供給環境、州や市の税制優遇、インターネット接続環境が充実しているため、低コストで安定したデータセンターの運用が可能です。本データセンターが立地する RagingWire ダラスキャンパスは、ダラス・フォートワース国際空港(DFW)やダラス・ラブフィールド空港(DAL)至近の便利な場所にあり、総電力容量 80MW を供給する世界最大規模のデータセンターを順次展開します。

(別紙 2) 「テキサス ダラス 1 (TX1) データセンター」の仕様

### (1) 充実した機能と柔軟性

本データセンターは、「Nexcenter™」※が定める 300 項目以上のグローバル統一設備・運用基準に準拠し、電力・空調・通信設備の冗長化やテロにも強い充実したセキュリティをはじめ、電力供給 100%を保証する SLA (サービスレベル保証) を備えた世界トップクラスのサービスを提供します。

電力供給設備の冗長構成は、RagingWire 社が特許取得済の 2N+2™アーキテクチャによる、設備メンテナンス時においても完全冗長性を保ちながら電力供給を可能とするシステムなど、万全な設備運用の体制と併せて、業界最高基準の Tier IV レベル以上の極めて高い可用性を提供します。コロケーションサービスとして提供するスペースや電力は、お客さま企業のシステム拡張に柔軟に対応して、モジュラー化されたスペース単位でタイムリーに提供されます。

また、3 ルートで引き込まれた光ファイバーにより、他のデータセンターやクラウド事業者へつなぐ、キャリアニュートラルなネットワーク接続サービスが利用できます。このように充実した機能と柔軟性を提供する本データセンターは、ミッションクリティカルな金融機関、IT・テクノロジー企業、通信事業者などのお客さま企業に最適です。

### (2) 効率的なデータセンター設備の設計・運用による低コスト/グリーン化を推進

RagingWire 社は、電気設備、空調設備や通信設備などの構築・運用を自社で対応可能なライセンスを保有し、専門の主任技術者を多数擁していることから、より高品質な設備を低コストでお客さま企業に提供することが可能です。

空調機は、最新の空冷式のモジュラータイプの機種を採用し、高水準な省エネを実現します。加えて、米国環境保護庁 (EPA) が定める「ENERGY STAR」認定を受けた設備の採用などにより、低コスト運用を実現し、米国グリーンビルディング協議会による「LEED」認証にも対応した環境に配慮したデータセンターを提供します。

### (3) 各種認証に準拠した安全かつ柔軟な運用サービス

本データセンターは、クレジットカード業界のグローバルセキュリティ基準である「PCI DSS」、米国連邦情報セキュリティマネジメント法に基づく情報保護ガイドライン「FISMA」や米国医療情報保護ガイドライン「HIPAA」に準拠するほか、「SSAE16/ISAE3402」による内部統制に関する有効性証明書を取得予定です。また、オンサイトスタッフによる各種マネージドサービスやリモートハンドサービスなど、安全かつ柔軟な運用サービスを提供します。

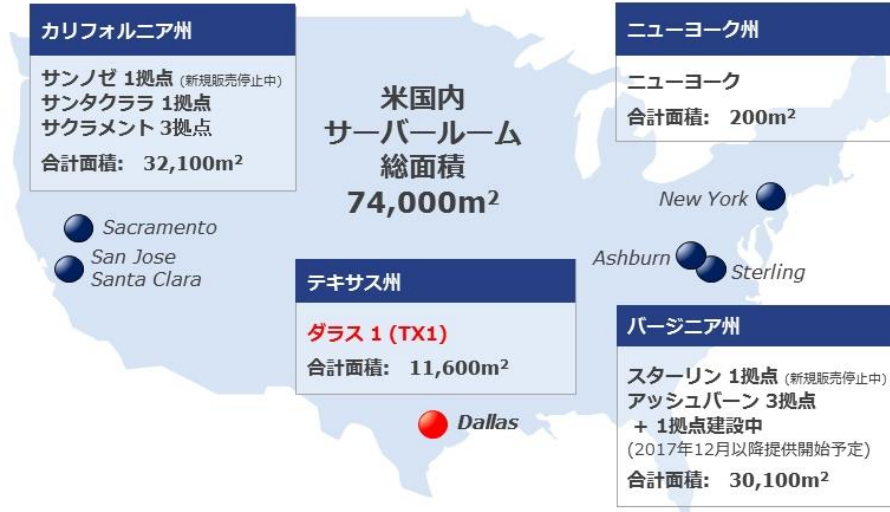
敷地内には、BCP オフィスとしての利用が可能なレンタルオフィスのほか、会議室や各種アメニティ施設も備えます。

※ : NTT Com のデータセンターサービスブランド。世界 140 拠点以上で、グローバル X ノンストップ・データセンターサービスを提供しています。

(参考) RagingWire 社について

RagingWire 社（本社：米国 カリフォルニア州サクラメント President and CEO : Doug Adams）は現在従業員約 300 名以上を擁し、2000 年の会社設立以降 16 年にわたり、米国でデータセンターサービスを提供する、米国における業界のリーダーです。Polycom 社や NVIDIA 社など ICT 企業を中心に約 200 社以上に対する高品質サービスの提供実績があります。

# 米国のデータセンター拠点とサーバールーム面積



**Nexcenter**

別紙 2: 「テキサス ダラス 1 (TX1) データセンター」の仕様

所在地	テキサス州 ダラス ダラス・フォートワース国際空港/ダラス・ラブフィールド 空港より車で約 30 分	
建物	構造・階数	鉄筋コンクリート造 地上 2 階
	床積載耐荷重	約 1,500 kg/ m <sup>2</sup>
電力設備	受電	異なる変電所から各二系統受電 IT 機器向け電源容量 16MW
	非常用発電装置	N+2 構成 24 時間以上無給油運転可能
	UPS	N+2 構成 2 系統で給電 バッテリー保持時間 10 分以上
空調設備	空冷式 N+1 冗長構成 間接外気冷房	
消火設備	予作動式スプリンクラー (乾式) 超高感度煙検知装置	
セキュリティ設備	Web を用いた専用システムによる事前申請 IC カード+セキュリティゲート+生体認証による入室 監視カメラ、ラック個別施錠 金融機関などのお客さま企業が必要とする高セキュリティ カスタマイズが可能	
その他設備	レンタルオフィス、会議室	
通信環境	キャリアニュートラル マルチキャリア対応	
各種認証(取得予定)	PCI-DSS FISMA HIPAA SSAE16/ISAE3402 SOC2 LEED Gold	